

令和 5 年度 学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	69	学校名		茨城県つくばサイエンス高等学校				課程	全日制		学校長名		久松政信				
副校長	遊佐精一			教頭	小林正士				飯島純一		事務室長名		沢辺貞男				
教職員数	教諭	46	養護教諭	1	常勤講師	2	非常勤講師	1	実習教諭、実習講師、実習助手		8	事務職員	4	技術職員等	4	計	66
生徒数	小学科			1年		2年		3年		4年		合計		合計 クラス数			
				男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	科学技術科			79	10							79	10	3			
	科																
	科																

2 目指す学校像

科学技術に関する探究活動を通して、次世代の科学技術と社会を担う志を持つ人財を育成する学校
大学や企業、研究機関との連携を通して主体的かつ協働的な学びを推進する学校

3 三つの方針（スクール・ポリシー）

育成を目指す資質・能力に関する方針 （グラデュエーション・ポリシー）	次世代の科学技術の担い手として、未来を切り開く人財の育成を目指す。
教育課程の編成及び実施に関する方針 （カリキュラム・ポリシー）	科学への知的好奇心、探究心を育み、進学後の学びの基礎を築く教育課程を編成・実施する。
入学者の受入れに関する方針 （アドミッション・ポリシー）	科学への知的好奇心、探究心を持ち、未来を創る志のある生徒を求める。

別紙様式 1 (高)

4 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項目	現状分析	課題

5 中期的目標

1	主体的かつ協働的な学びの中で、希望進路実現に確かな学力を育成する。
2	実体験を通じた教育を実践し、生徒の課題解決力とアイデアを具体化する力を育成する。
3	生徒のよりよい人間関係を築く力、多様な他者と分け隔てなく交流できる力を向上させる。
4	大学、研究機関との連携を強め、国際社会の変化に柔軟に対応できる国際化教育を推進する。
5	生徒の学ぶ意欲や興味関心を高める施設・設備の充実を図る。

6 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
1 学習指導の充実	① ICT 機器を活用し、より教育効果の高い学習指導の充実に努める。
	② 長期休業中の課外を円滑に実施し、生徒の進路実現に資する学力の向上を図る。
	③ 実践的な学習を通して、大学入試に必要な思考力・判断力・表現力を強化する。
2 進路意識の高揚と進路希望の実現	④ 科学国際セミナー等により専門領域の学習内容を理解し、進路意識の高揚を図る。
	⑤ 生徒の科学的好奇心を育むため、大学・研究機関との連携を具体的に構築する。
	⑥ 総合型選抜入試を見据えた探究活動の環境を整備し、進路指導体制の確立に努める。

別紙様式 1 (高)

3 特別活動等の充実・発展	⑦ 生徒による特別活動への積極的な参加を通して、生徒が主役になる特別活動を充実させる。
	⑧ キャリアパスポートを活用し、特別活動での学びを振り返り、キャリア形成の手助けを行い、生徒の自己実現につなげる。
4 働き方改革	⑨ 教職員の働き方に関する意識改革を行い、超過勤務時間の削減を図る。
	⑩ 定時退勤日の設定、年次休暇、特別休暇の取得を推進する。
5 授業改善の推進	⑪ 生徒の授業満足度を 4 点満点中、全教科平均 3.3 以上にする。
	⑫ 授業改善に向け、研究授業の開催、他校視察、相互授業参観、校内研修等を推進する。